

川崎重工業株式会社

2026年7月3日

## 東京二十三区清掃一部事務組合より「世田谷清掃工場建替工事」を受注

川崎重工は、東京二十三区清掃一部事務組合より「世田谷清掃工場建替工事（以下、本事業）」を受注しました。DB方式〔Design（設計）、Build（建設）〕で発注され、世田谷清掃工場の設計・施工業務を行います。



入札時の提案図

本事業は、将来にわたり安定的なごみの全量処理体制を確保することを目的として、既存工場の解体工事を含む新工場の建設工事を実施するものであり、完成は2033年12月を予定しています。建替後の処理能力は、既存工場の300t/日(150t/24h×2炉)から、600t/日（300t/24h×2炉）へ向上します。

### 【新工場の主な特長】

- ・ 改良型自動燃焼制御「Smart-ACC<sup>®</sup>\*1」を搭載した当社独自の並行流焼却炉による環境負荷の低減
- ・ 水冷火格子の導入等による、施設のライフサイクルコストの低減
- ・ ごみの処理過程で発生する熱エネルギーを効率よく回収し、高効率な発電を実現
- ・ 近隣の区立施設に熱供給を行うことで、熱エネルギーを有効利用
- ・ 施設の象徴的な煙突は、既存の外筒を活用することで、ランドマークとして地域住民に長く愛されてきたデザインを継承

本事業は、循環型社会の推進と脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいくと共に、自然環境や社会環境との調和、周辺地域との共生ができるような配慮を行いつつ、区民の皆様が安全に安心して暮らせるよう、長期間にわたって安定稼働ができる施設を目指します。

